第3回　自閉スペクトラム症

1．発達障害支援法で定められている疾患はどれか。 すべて選べ。

　　　 a　ADHD

　　　 b　自閉症

　　　 c　学習障害

　　　 d　双極性障害

　　　 e　アスペルガー症候群

2．3歳過ぎに症状が明確になり、広汎性発達障害の基準のうち１つか、２つあてはまらないことを特徴とするのはどれか。1つ選べ。

　　　 a　非定型自閉症

　　　 b　小児期崩壊性障害

　　　 c　高機能自閉症

　　　 d　アスペルガー症候群

　　　 e　ADHD

3．ＤＳＭ-５におけるいわゆる自閉症の診断名はどれか。１つ選べ。

　　　 a　発達障害

　　　 b　自閉性障害

　　　 c　広汎性発達障害

　　　 d　小児崩壊性障害

　　　 e　自閉スペクトラム症

4．自閉スペクトラム症の記載として正しいものはどれか。すべて選べ。

　　　 a　女性に多い

　　　 b　視覚優位

　　　 c　想像力が高い

　　　 d　話し言葉がない

　　　 e　３歳以降に現れる

5．自閉スペクトラム症における社会的・情緒的な相互関係の障害はどれか。２つ選べ。

　　　 a　常同行動

　　　 b　身振り手振りがない

　　　 c　顔の表情を読み取れない

　　　 d　会話のやりとりができない

　　　 e　興味や感情を共有できない

6．自閉スペクトラム症における社会的関係の質的障害はどれか。２つ選べ。

　　　 a　常同行動

　　　 b　固執傾向

　　　 c　話し言葉がない

　　　 d　視線が合わない

　　　 e　人と行動を一緒にできない

7．自閉スペクトラム症の人の得意なところはどれか。２つ選べ。

　　　 a　機械的記憶

　　　 b　概略をつかむ

　　　 c　聴覚的情報処理

　　　 d　視覚的情報処理

　　　 e　他人を理解する

8．自閉スペクトラム症者への歯科治療のトレーニングで用いられるのはどれか。２つ選べ。

　　　 a　TEACCH法

　　　 b　フラッディング

　　　 c　タイムアウト法

　　　 d　応用行動分析

　　　 e　レスポンスコスト法

9．自閉スペクトラム症患者が歯科治療中に自分で頭を叩き、パニックとなった。パニック時の適切な対応はどれか。1つ選べ。

　　　 a　説得する。

　　　 b　強く叱責する。

　　　 c　スタッフで励ます。

　　　 d　静かな部屋へ移動する。

　　　 e　スタッフの手で抑制する。

10．自閉スペクトラム症者のパニック時への対応はどれか。２つ選べ。

　　　 a　陽性強化する。

　　　 b　休止するまで待つ。

　　　 c　積極的に声かけする。

　　　 d　別の場所へ移動する。

　　　 e　多くのスタッフで対応する

11．自閉スペクトラム症者における苦手なのはどれか。２つ選べ。

　　　 a　想像

　　　 b　パターン化

　　　 c　機械的記憶

　　　 d　視覚的情報処理

　　　 e　新しい事への適応

12．自閉スペクトラム症者に避けるべき行動療法はどれか。２つ選べ。

　　　 a　シェイピング法

　　　 b　タイムアウト法

　　　 c　オペラント条件づけ

　　　 d　フラッディング法

　　　 e　トークンエコノミー法

13．8歳の男児、母親と共に来院した。男児は視線を合わさず、問いかけにおうむ返しである。常同行動もあり、多動である。この男児の疑われる疾患はどれか。1つ選べ。

　　　 a　自閉スペクトラム症

　　　 b　脳性麻痺

　　　 c　てんかん

　　　 d　ダウン症候群

　　　 e　筋ジストロフィ－

14．TEACCHプログラムについて正しいのはどれか。２つ選べ。

　　　 a　場所の構造化

　　　 b　時間の構造化

　　　 c　人の構造化

　　　 d　学習の構造化

　　　 e　生活習慣の構造化

15．自閉スペクトラム症者の歯科的特徴はどれか。1つ選べ。

　　　 a　健常者と大差ない。

　　　 b　矮小歯や円錐歯が多い。

　　　 c　歯周疾患に罹患しやすい。

　　　 d　エナメル質形成不全が多い。

　　　 e　乳歯の晩期残存が認められる。